



INDEX

C

Call Home

- CFS によるサポート [2-2](#)
- E メール通知 [1-4](#)
- Eメールの設定 [6-19](#)
- HTTP を使用したメッセージ送信のための VRF 設定 [6-21](#)
- MIB [6-38](#)
- Smart Call Home の機能 [6-6](#)
- 宛先プロファイル
 - アトリビュート [6-14](#)
 - アラート グループの関連付け [6-16](#)
 - 作成 [6-12](#)
 - 説明 [6-2](#)
 - 定義済み [6-2](#)
 - 変更 [6-14](#)
- アラート グループ [6-3](#)
- アラート グループの変更 [6-17](#)
- イネーブル [6-24](#)
- イベント トリガー (表) [6-26](#)
- インベントリ通知の設定 [6-19, 6-22](#)
- 仮想化サポート [6-7](#)
- コンタクト情報の設定 [6-10](#)
- コンフィギュレーション例 [6-26](#)
- 重複メッセージ スロットリングのディセーブル化 [6-23](#)
- 制約事項 [6-8](#)
- 設定確認 [6-25](#)
- 説明 [6-1 ~ 6-7](#)
- 前提条件 [6-8](#)
- 注意事項 [6-8](#)
- ディセーブル [6-24](#)
- データベース マージの注意事項 [6-7](#)

- テスト メッセージの送信 [6-24](#)
- デフォルト設定 [6-9](#)
- ハイ アベイラビリティ [6-7](#)
- メッセージ フォーマット
 - XML (表) [6-28, 6-30](#)
 - XML フォーマットの例 [6-34](#)
 - インベントリ イベント (表) [6-31](#)
 - オプション [6-2](#)
 - ショート テキスト (表) [6-28](#)
 - 対応型イベント (表) [6-30](#)
 - フル テキスト (表) [6-28, 6-30](#)
 - フル テキスト フォーマットの例 [6-31](#)
 - 予防型イベント (表) [6-30](#)
- メッセージ レベル [6-5](#)
- メッセージ レベルと syslog レベルのマッピング (表) [6-5](#)
- ライセンス要件 [6-8](#)
- 利点 [6-2](#)

CDP

- LLDP での定義 [16-1](#)
- MIB (表) [4-8](#)
- TLV フィールド [4-2](#)
- VLAN ID [4-2](#)
- VTP [4-2](#)
- インターフェイスでのイネーブル [4-5](#)
- オプション パラメータ [4-7](#)
- 仮想化 [4-3](#)
- 機能のディセーブル [4-5](#)
- キャッシュの消去 [4-8](#)
- グローバルなイネーブル [4-4](#)
- 制約事項 [4-3](#)
- 設定確認 [4-7](#)
- 説明 [4-1](#)

前提条件 **4-3**
 タイマーの設定例 **4-8**
 注意事項 **4-3**
 デフォルト設定 **4-4**
 統計情報の消去 **4-8**
 バージョン **4-4**
 ライセンス要件 **4-3**

CFS

MIB (表) **2-26**
 NTP **3-2**
 仮想化 **2-4**
 サポート対象の機能 **2-2**
 スイッチでのイネーブル化 **2-23**
 スイッチでのディセーブル化 **2-23**
 制約事項 **2-4**
 セッション ロックの解放 **3-15**
 説明 **2-1 ~ 2-3**
 前提条件 **2-4**
 注意事項 **2-4**
 デフォルト設定 **2-5**
 ハイ アベイラビリティ **2-3**
 配信モード **2-2**
 ライセンス要件 **2-4**

CFS over IP

IP マルチキャスト アドレスの設定 **2-12**
 デフォルト設定 **2-5**

CFS アプリケーション

Call Home の配信のイネーブル化 **2-6, 2-10**
 RADIUS の配信のイネーブル化 **2-7**
 TACACS+ の配信のイネーブル化 **2-8**
 イネーブル **2-5**
 セッション ロックのクリア **2-21**
 ファブリック ロック **2-20**
 変更のコミット **2-20**
 変更の破棄 **2-22**
 ロールの配信のイネーブル化 **2-9**

CFS 配信モード **2-11**

CFS リージョン

CLI の使用 **2-14**

アプリケーションの移動 **2-15**

削除 **2-18**

作成 **2-14**

説明 **2-3**

Cisco Fabric Service。「CFS」を参照

Cisco NX-OS

要件の設定 **1-6**

E

EEM

CLI コマンドを実行可能 **13-13**
 SNMP によるサポート **10-5**
 アクション **13-4**
 アクション文の設定 **13-12**
 イベント **13-3, B-3**
 イベント文の設定 **13-10**
 イベント ログ **13-2**
 上書きポリシー **13-2**
 上書きポリシー (注) **13-3**
 上書きポリシーのアクション (注) **13-5**
 仮想化サポート **13-6**
 環境変数 **13-5**
 環境変数の定義 **13-7**
 コンフィギュレーション例 **13-19, B-4**
 システム ポリシー **13-2, B-1**
 システム ポリシーの上書き **13-15**
 スクリプト ポリシー **13-5**
 スクリプト ポリシーのアクティブ化 **13-14**
 スクリプト ポリシーの定義 **13-14**
 スクリプト ポリシーの登録 **13-14**
 制約事項 **13-6**
 設定確認 **13-18**
 説明 **13-1 ~ 13-6**
 前提条件 **13-6**
 注意事項 **13-6**
 デフォルト設定 **13-7**
 ハイ アベイラビリティ **13-6**
 パラメータ置換 **13-5**

ポリシー [13-2](#)
 ポリシーの上書き [13-8](#)
 ライセンス要件 [13-6](#)
 EEM によるシステム ポリシーの上書き (例) [13-19](#)
 Embedded Event Manager。「EEM」を参照

G

GOLD。「オンライン診断」を参照

L

LLDP

インターフェイス上でのイネーブル化またはディセーブル化 [16-5](#)
 オプション パラメータの設定 [16-6](#)
 ガイドライン [16-3](#)
 仮想化サポート [16-2](#)
 グローバルなイネーブル化またはディセーブル化 [16-4](#)
 コンフィギュレーション例 [16-8](#)
 制限 [16-3](#)
 設定の確認 [16-8](#)
 説明 [16-1](#)
 タイマーの設定 [16-6](#)
 定義 [16-1](#)
 デフォルト設定 [16-3](#)
 ハイ アベイラビリティ [16-2](#)
 ライセンス要件 [16-2](#)

M

MIB

Call Home [6-38](#)
 CDP [4-8](#)
 CFS [2-26](#)
 NTP [3-17, 4-8](#)
 RMON [11-8](#)
 SNMP [10-30](#)

説明 [10-2](#)
 ダウンロード元 [10-30](#)

N

NetFlow

collect パラメータの指定 [17-8](#)
 match パラメータの指定 [17-8](#)
 NetFlow の設定 [17-5](#)
 VLAN へのモニタ マップの適用 [17-15](#)
 イネーブル [17-6](#)
 インターフェイスへのサンプラ マップの適用 [17-13](#)
 インターフェイスへのモニタ マップの適用 [17-13](#)
 エクスポート マップ [17-2](#)
 エクスポート マップの作成 [17-9](#)
 エクスポート フォーマット [17-3](#)
 仮想化サポート [17-4](#)
 キー [17-1](#)
 コンフィギュレーション例 [17-19](#)
 サンプラ マップ [17-3](#)
 サンプラ マップの作成 [17-12](#)
 サンプル モード [17-2](#)
 設定確認 [17-18](#)
 説明 [17-1 ~ 17-4](#)
 タイムアウトの設定 [17-18](#)
 ディセーブル [17-6](#)
 デフォルト設定 [17-5](#)
 ハイ アベイラビリティ [17-4](#)
 ブリッジ型 NetFlow の設定 [17-15](#)
 フル モード [17-2](#)
 フロー [17-1](#)
 モニタ マップ [17-3](#)
 モニタ マップの作成 [17-11](#)
 ライセンス要件 [17-4](#)
 レコード マップ [17-2](#)
 レコード マップの作成 [17-6](#)
 Netflow
 レイヤ 2 キーの設定 [17-15](#)

NTP

- CFS [3-2](#)
- CFS サポート [2-2](#)
- CFS セッション ロックの解放 [3-15](#)
- MIB (表) [3-17, 4-8](#)
- stratum [3-2](#)
- アクセス グループ [3-10](#)
- アクセス制限の設定 [3-10](#)
- イネーブル化 [3-4](#)
- 仮想化 [3-2, 4-3](#)
- 機能の履歴 (表) [3-17](#)
- コンフィギュレーション変更のコミット [3-14](#)
- コンフィギュレーション変更のディセーブル化 [3-14](#)
- コンフィギュレーション例 [3-16](#)
- サーバの設定 [3-6](#)
- 信頼できるキー [3-9](#)
- 制約事項 [3-3](#)
- セッションのクリア [3-16](#)
- 設定確認 [2-25, 3-15](#)
- 説明 [3-1](#)
- 前提条件 [3-3](#)
- ソース IP アドレス [3-12](#)
- ソース インターフェイス [3-12](#)
- 注意事項 [3-3](#)
- ディセーブル化 [3-4](#)
- デフォルト設定 [3-4, 4-4](#)
- 統計情報の消去 [3-16](#)
- 認証キー [3-9](#)
- 認証の設定 [3-8](#)
- ハイ アベイラビリティ [3-2, 4-3](#)
- ピアの設定 [3-6](#)
- ライセンス要件 [3-3](#)
- ロギング [3-12](#)

- 仮想化サポート [14-2](#)
- コンフィギュレーション例 [14-7](#)
- 制約事項 [14-2](#)
- 設定確認 [14-6](#)
- 説明 [14-1](#)
- 前提条件 [14-2](#)
- 注意事項 [14-2](#)
- デフォルト設定 [14-3](#)
- 統計情報の消去 [14-7](#)
- ライセンス要件 [14-2](#)

Onboard Failure Logging。「OBFL」を参照

R

RADIUS

- CFS によるサポート [2-2](#)

RMON

- MIB [11-8](#)
- VRF [11-3](#)
- アラーム [11-2](#)
- アラームの設定 [11-4](#)
- イベント [11-2](#)
- イベントの設定 [11-6](#)
- 仮想化サポート [11-3](#)
- コンフィギュレーション例 [11-7](#)
- 制約事項 [11-3](#)
- 設定確認 [11-7](#)
- 説明 [11-1](#)
- 前提条件 [11-3](#)
- 注意事項 [11-3](#)
- デフォルト設定 [11-3](#)
- ハイ アベイラビリティ [11-2](#)
- ライセンス要件 [11-3](#)

O

OBFL

- イネーブル [14-3](#)

S

Session Manager [8-5](#)

- ACL セッションの設定 (例) [8-6](#)
- ACL の設定 [8-4](#)

- 仮想化サポート [8-2](#)
- 制約事項 [8-2](#)
- セッションの確認 [8-5](#)
- セッションのコミット [8-5](#)
- セッションの作成 [8-3](#)
- セッションの廃棄 [8-6](#)
- セッションの保存 [8-6](#)
- 設定確認 [8-6](#)
- 説明 [8-1](#)
- 前提条件 [8-2](#)
- 注意事項 [8-2](#)
- ハイ アベイラビリティ [8-2](#)
- ライセンス要件 [8-2](#)
- Smart Call Home
 - SMARTnet 登録 [6-6](#)
 - 説明 [6-6](#)
 - 登録要件 [6-6](#)
- SNMP
 - CLI とユーザの同期 [10-4](#)
 - EEM によるサポート [10-5](#)
 - engineID の形式 [10-8](#)
 - ifIndex 値の表示 [10-23](#)
 - MIB [10-2](#)
 - RFC [10-2](#)
 - RMON [11-1](#)
 - SNMP 要求のフィルタリング [10-10](#)
 - VRF [10-6](#)
 - 暗号化の強制 [10-9](#)
 - エージェント [10-2](#)
 - 仮想化サポート [10-6](#)
 - 機能の履歴 (表) [10-30](#)
 - グループベースのアクセス [10-5](#)
 - コミュニティの作成 [10-10](#)
 - コンタクトの指定 [10-24](#)
 - コンテキスト [10-5](#)
 - コンテキストとネットワーク エンティティ間のマッピング設定 [10-25](#)
 - コンテキスト マッピング [10-6](#)
 - コンフィギュレーション例 [10-28](#)
 - サポート対象の MIB [10-30](#)
 - 制約事項 [10-7](#)
 - 説明 [10-1 ~ 10-6](#)
 - 前提条件 [10-7](#)
 - 注意事項 [10-7](#)
 - 通知
 - LinkUp/LinkDown 通知の設定 [10-23](#)
 - VRF を使用する SNMP 通知レシーバの設定 [10-13](#)
 - 応答要求 [10-2](#)
 - 個々の通知のイネーブル化 [10-16](#)
 - 説明 [10-2](#)
 - 通知ターゲット ユーザの設定 [10-12](#)
 - 通知レシーバの設定 [10-11](#)
 - トラップ [10-2](#)
 - 発信元インターフェイスの設定 [10-12](#)
 - 通知の発信元インターフェイス [10-12](#)
 - デフォルト設定 [10-7](#)
 - 認証 [10-4](#)
 - バージョン
 - SNMPv3 [10-2](#)
 - USM [10-4](#)
 - セキュリティのモデルおよびレベル [10-3](#)
 - ハイ アベイラビリティ [10-6](#)
 - 複数のユーザ ロールの割り当て [10-10](#)
 - プロトコルのディセーブル化 [10-27](#)
 - マネージャ [10-2](#)
 - マルチインスタンス サポート [10-5](#)
 - ユーザの設定 [10-8](#)
 - ライセンス要件 [10-6](#)
 - ロケーションの指定 [10-24](#)
 - ワンタイム認証のイネーブル化 [10-24](#)
- SNMP 要求
 - フィルタリング [10-10](#)
- SPAN
 - RSPAN VLAN の設定 [15-12](#)
 - 仮想 SPAN セッション [15-3](#)
 - 仮想 SPAN セッションの設定 [15-10](#)
 - 仮想 SPAN セッションの設定 (例) [15-16](#)

仮想化サポート [15-4](#)
 サブインターフェイスの制約事項 [15-7](#)
 制約事項 [15-5](#)
 セッション [15-3](#)
 セッションの PVLAN 送信元の設定 (例) [15-17](#)
 セッションの宛先 [15-7](#)
 セッションのイネーブル化 [15-13](#)
 セッションのシャットダウン [15-13](#)
 セッションの上限 [15-5](#)
 セッションの設定 [15-6](#)
 セッションの設定 (例) [15-15](#)
 セッションの送信元 [15-6](#)
 設定確認 [15-15](#)
 説明 [15-1](#)
 前提条件 [15-5](#)
 注意事項 [15-5](#)
 ハイ アベイラビリティ [15-4](#)
 マルチセッション [15-4](#)
 ライセンス要件 [15-5](#)

syslog

「システム メッセージ」を参照

T

TACACS+

CFS によるサポート [2-2](#)

TLV

LLDP でのサポート [16-7](#)
 定義 [16-2](#)

V

VTP

CDP [4-2](#)

え

エクスポート マップ [17-2](#)

お

オンデマンド診断 [12-4](#)
 オンライン診断
 VRF [12-5](#)
 オンデマンド [12-4](#)
 オンデマンド テストの開始 [12-9](#)
 オンデマンド テストの中止 [12-9](#)
 仮想化サポート [12-5](#)
 起動 [12-2](#)
 起動診断レベルの設定 [12-6](#)
 機能の履歴 (表) [12-13](#)
 コンフィギュレーション例 [12-12](#)
 診断テストのアクティブ化 [12-7](#)
 診断テストを非アクティブとして設定する場合 [12-9](#)
 制約事項 [12-5](#)
 設定確認 [12-11](#)
 説明 [12-1 ~ 12-5](#)
 前提条件 [12-5](#)
 注意事項 [12-5](#)
 テスト結果のシミュレーション [12-11](#)
 テスト結果の消去 [12-10](#)
 デフォルト設定 [12-5](#)
 ハイ アベイラビリティ [12-4](#)
 ヘルス モニタリング [12-3](#)
 ライセンス要件 [12-5](#)
 ランタイム [12-3](#)

か

仮想化

CFS [2-4](#)

NTP [3-2](#)

仮想化サポート

LLDP [16-2](#)

簡易ネットワーク管理プロトコル。「SNMP」を参照

関連資料 [xxi](#)

き

- 起動診断 [12-2](#)
- 機能、新規および変更された (表) [xvii](#)

こ

- コマンド スケジューラ
 - 実行ログ [9-2](#)

さ

- サンプリング マップ [17-3](#)

し

- シスコ検出プロトコル
 - 「CDP」を参照
- システム チェックポイント [7-2](#)
- システム メッセージ
 - Linux システムでの syslog サーバの設定 [5-10](#)
 - RFC [5-1](#)
 - syslog サーバ [5-2](#)
 - syslog サーバの設定 [5-8](#)
 - UNIX システムでの syslog サーバの設定 [5-10](#)
 - 仮想化サポート [5-2](#)
 - 記録する重大度の設定 [5-6](#)
 - コンソール ポートへのロギング [5-4](#)
 - 重大度 (表) [5-2](#)
 - 設定確認 [5-11](#)
 - 設定 (例) [5-12](#)
 - 説明 [5-1](#)
 - タイムスタンプの設定 [5-6](#)
 - 端末セッションへのロギング [5-4](#)
 - 注意事項 [5-3](#)
 - デフォルト設定 [5-3](#)
 - ファイルへのロギング [5-5](#)
 - メッセージ リスト [5-13](#)
 - ライセンス要件 [5-3](#)

- ログ ファイルの消去 [5-11](#)
- ログ ファイルの表示 [5-10](#)

診断

- オンデマンド [12-4](#)
- 起動 [12-2](#)
- ランタイム [12-3](#)

す

スイッチド ポート アナライザ。「SPAN」を参照
スケジューラ

- 仮想化サポート [9-2](#)
- 機能のイネーブル [9-4](#)
- 機能のディセーブル [9-12](#)
- 実行ログ [9-2](#)
- ジョブの削除 [9-8](#)
- ジョブの定義 [9-7](#)
- 制約事項 [9-3](#)
- 設定 [9-4](#)
- 設定確認 [9-13](#)
- 説明 [9-1](#)
- 前提条件 [9-3](#)
- タイムテーブルの定義 [9-9](#)
- 注意事項 [9-3](#)
- デフォルト設定 [9-4](#)
- 認証 [9-2](#)
- 認証の設定 [9-6](#)
- ハイ アベイラビリティ [9-2](#)
- ライセンス要件 [9-3](#)
- ログファイルの消去 [9-11](#)
- ログファイルの設定 [9-5](#)

せ

- セッションの実行 [8-5](#)
- 設定方式 [1-1](#)

ち

チェックポイント

システム [7-2](#)

調整、CFS 配信 [2-2](#)

て

デバイス検出プロトコル [16-1](#)

デフォルト設定

Call Home [6-9](#)

CDP [4-4](#)

EEM [13-7](#)

NetFlow [17-5](#)

NTP [3-4, 4-4](#)

OBFL [14-3](#)

RMON [11-3](#)

SNMP [10-7](#)

オンライン診断 [12-5](#)

システム メッセージ [5-3](#)

スケジューラ [9-4](#)

ロールバック [7-4](#)

と

トラップ。「SNMP」を参照

トラブルシューティング [1-6](#)

ね

ネットワーク タイム プロトコル。「NTP」を参照

は

ハイ アベイラビリティ

CDP [4-3](#)

CFS [2-3](#)

EEM [13-6](#)

LLDP [16-2](#)

NetFlow [17-4](#)

NTP [3-2, 4-3](#)

RMON [11-2](#)

SNMP [10-6](#)

SPAN [15-4](#)

オンライン診断 [12-4](#)

ロールバック [7-2](#)

配信モード [2-11](#)

ひ

非調整、CFS 配信 [2-2](#)

へ

ヘルス モニタリング診断 [12-3](#)

ま

マニュアル

追加資料 [xxi](#)

表記法 [xx](#)

も

モード、CFS 配信 [2-11](#)

モニタ マップ [17-3](#)

ゆ

ユーザ

CFS によるサポート [2-2](#)

ら

ライセンス要件

Call Home [6-8](#)

CDP	4-3	ロールバックの実装	7-5
CFS	2-4		
EEM	13-6		
LLDP	16-2		
NetFlow	17-4		
NTP	3-3		
OBFL	14-2		
RMON	11-3		
Session Manager	8-2		
SNMP	10-6		
SPAN	15-5		
オンライン診断	12-5		
システム メッセージ	5-3		
スケジューラ	9-3		
ロールバック	7-3		
ランタイム診断	12-3		

れ

レコード マップ	17-2
----------	------

ろ

ロール

CFS によるサポート	2-2
-------------	-----

ロールバック

仮想化サポート	7-3
コンフィギュレーション例	7-7
制約事項	7-3
設定確認	7-7
説明	7-1
前提条件	7-3
チェックポイント コピー	7-2
チェックポイント コピーの作成	7-5
チェックポイント ファイルへの復帰	7-5
注意事項	7-3
デフォルト設定	7-4
ハイ アベイラビリティ	7-2
ライセンス要件	7-3

